

### 3 防まちミーティング（第3回）を開催しました！

防まちミーティングは地域の方と防災まちづくりを検討するワークショップ。  
全3回のうち令和5年度までに2回開催し、今回、3回目のワークショップを開催しました。



【開催概要】令和6年5月22日（水）19:00～21:00

会場 瑞光小学校ランチルーム

防災まちづくりの方向性（案）と防災まちづくりの進め方について  
意見交換をしました。



▲当日の様子

#### ■参加した皆さまからのご意見(抜粋)

課題	防災まちづくりの方向性
○いまある防災設備をいざという時に動かせる準備が必要。	・まちの資源や危険な箇所等をみんなで調べて共有すれば、まちへの関心が高まるのでは。
○コミュニティ形成のために、特に若い人たちとのつながりが大切。	・災害弱者の方も災害時に備えてまちあるきをしてもらうことが必要。
○リフォームや外壁等の改修で見た目がきれいになっても防災性は改善されていないのでは。	・災害に強いまちについてメリットの発信が必要。 ・道路幅員を広げた後は道路上に物を置かないなど、沿道住民の協力も必要。

防災まちづくりの目標と方針 ⇒「燃えない、燃え広がらない街をめざして」

### ～荒川区からのお知らせ～ 不燃化特区の助成制度(令和7年度まで)

お急ぎ  
下さい！

#### 建替えに伴う費用の一部を助成します！

注：助成には各種条件があります。

助成額	対象
解体工事費 (消費税相当額を除く)	木造建築物で耐用年数の2/3を経過したもの(住宅の場合築15年以上)
設計費・工事監理費の一部	
建築工事費の一部	

#### 解体工事費を助成します！

助成額	対象
解体工事費 (消費税相当額を除く)	・木造建築物で耐用年数の2/3を経過したもの(住宅の場合築15年以上) ・非木造建築物で昭和56年5月31日以前に建築され、区が危険と判定したもの

#### 住み替えに伴う費用を助成します！

助成対象が大幅に広がりました！

助成額	対象
転居一時金	解体工事費助成対象建築物の 建物所有者または建物賃借人
住居用家財移転費用	
家賃	

※助成には上限があります。

## 荒川一・三・南千住一・五丁目地区 まちづくりニュース

南千住地区版

3号

令和6年9月編集発行 荒川区

### 防災まちづくりの検討を進めています！

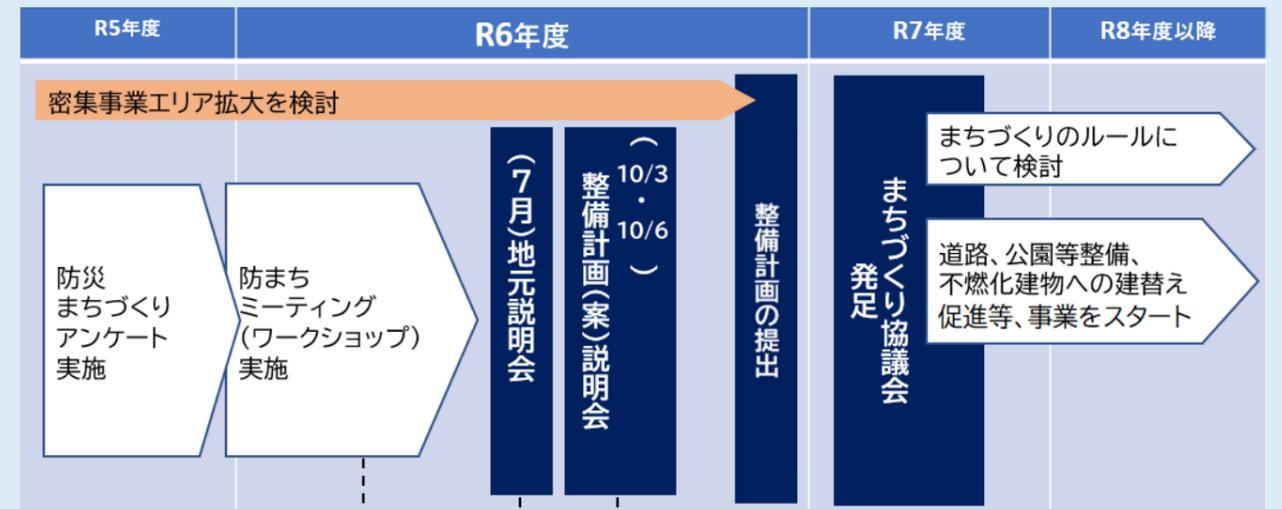
荒川一・三・南千住一・五丁目地区は、震災時に倒壊・延焼しやすい建物が密集しており、道路が狭く消防活動が困難な区域が広がっているなど大きな被害が生じる恐れがあります。

災害に強く住みよいまちにしていくため、この地区に「密集住宅市街地整備促進事業（密集事業）」を導入する取り組みを進めてきました。

第3号では、これまでの取り組みをご紹介しますとともに、密集事業導入に向けた「整備計画（案）説明会」の開催をお知らせします。



### 密集事業導入までの取り組みをご紹介します！



2ページ目から直近の取り組みについてご紹介します

日程が決まりました。整備計画（案）説明会を実施します！（P3）

→ 地元説明会を開催しました！（P2,3）

→ 防まちミーティング（第3回）を開催しました！（P4）

荒川区 HP「荒川一・三丁目・南千住一・五丁目地区におけるまちづくり」はこちらから  
<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a041/machizukuridoboku/machizukuri/bousaimagazinhakkou.html>



◆ お問い合わせ ◆

荒川区 防災都市づくり部 住まい街づくり課 担当：青天目(なばため)・高梨  
TEL:03-3802-4319



# 1 地元説明会を開催しました！

令和5年度から実施してきたアンケート調査と防まちミーティングの取り組みを経て、地区にお住まいのみなさまに密集事業の整備計画作成に向けた地元説明会を開催しました。

## 地元説明会の概要

- 令和6年7月4日(木) 18:30～ 参加者：14人  
会場 荒川総合スポーツセンター 4階大会議室
- 令和6年7月9日(火) 18:30～ 参加者：28人  
会場 瑞光小学校 2階ランチルーム
- 令和6年7月13日(土) 13:30～ 参加者：33人  
会場 峡田ふれあい館 2階洋室1・2



地元説明会の様子

## 地元説明会の内容

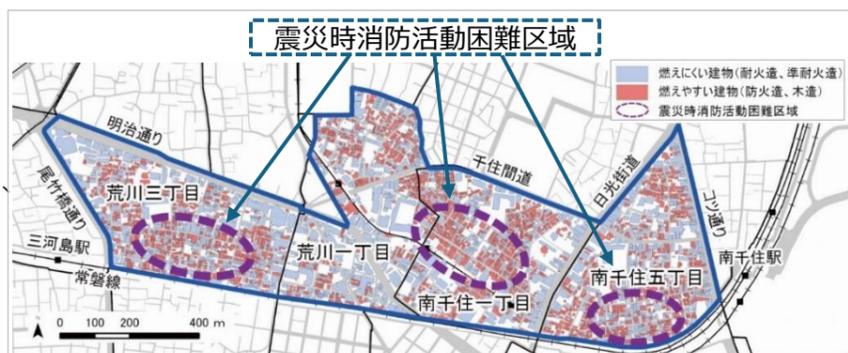
- 1 荒川・南千住地区のまちの特徴
- 2 防災にかかるまちの現状
- 3 これまでの荒川区の取り組み
- 4 密集住宅市街地整備促進事業の導入
- 5 計画図(案)について

### 荒川・南千住地区のまちの特徴



### 防災にかかるまちの現状

区域内は幅員の狭い道路が多く、燃えやすい建物が密集しているため、火災が起きたら延焼しやすく、消防活動がしにくい区域があり、危険度が高い地域となっています。そのため、密集事業を導入してまちの防災性を高めます。



### 密集住宅市街地整備促進事業の導入

#### 事業でやること・3つの柱

#### 事業を実施すると…

##### ①道路の整備

道路を幅員6m以上に拡幅整備 → 日常生活が便利で安全になり、消防活動困難区域が解消できます

##### ②公園の整備

防災性を備えた公園等を整備 → 日頃の憩いの場や災害時の一時避難場所として利用できます

##### ③不燃化建替の促進等

老朽化建物を不燃化して建替え → 丈夫で燃えにくい新しい街並みになります

## 地元説明会で頂いたご意見(抜粋)

○質問、■意見、▶区への回答

### 【主要生活道路の整備】

- 道路を広くしても、電柱があると狭く感じる。電柱の位置を変える予定はあるのか。
- ▶拡幅に合わせて、電柱の移設や無電柱化を考えていく。

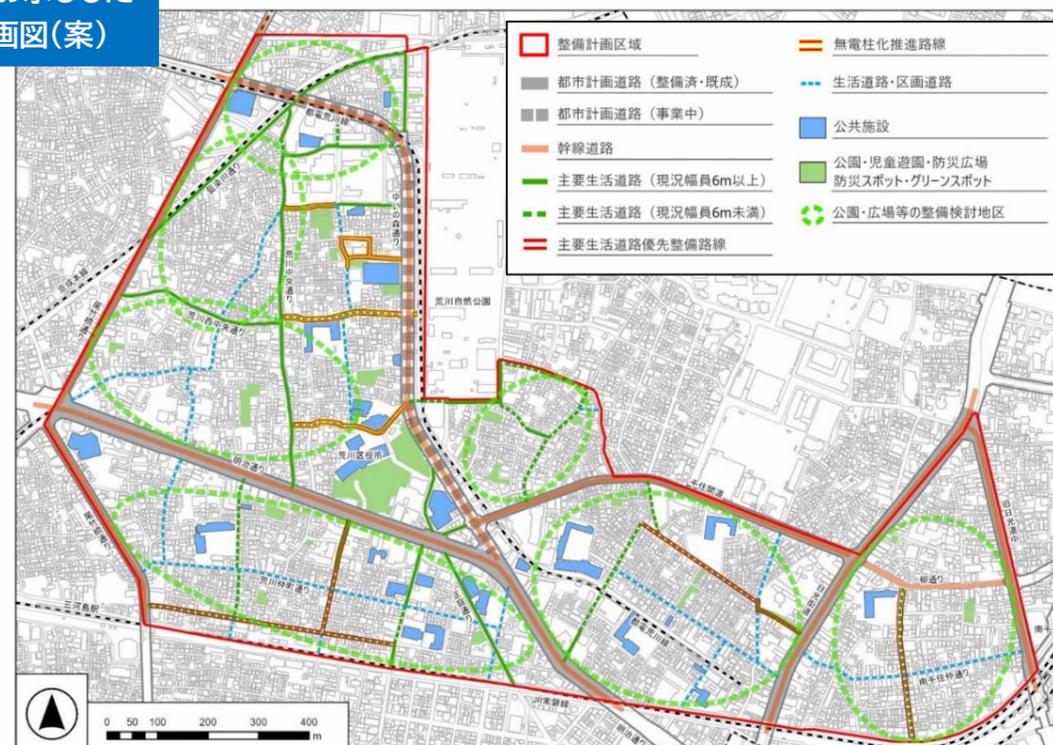
### 【その他】

- 協議会の構成メンバーを知りたい。
- ▶町会、権利者や居住者からの公募、消防署職員などの他、企業からの参加もある。
- 町会やPTAなどの地元組織の協力を得ることで、防災意識向上につなげることができる。期待している。

### 【燃えにくい建物への建替え等による街並みの整備】

- 立ち退き等の実施はしているか。
- ▶実施していないが、古い木造建物への建替え助成制度を用意している。
- 初期消火が大切。それについてサポートはどのように行われているか。
- ▶今回の説明会では特に地震発生時等で起こる大規模火災に対するハード整備について説明させていただいた。初期消火への取組みも継続する。また、住宅を不燃化する助成も用意しているため、活用を検討いただきたい。

## 当日お示した計画図(案)



## 2 整備計画(案)説明会を実施します！

ぜひ、ご参加下さい！

これまで皆さまからいただいた意見をもとに **整備計画(案)** を作成しました。道路、公園・広場、不燃化建物への建替えなどについてさらに詳しく説明いたします。

- 令和6年10月3日(木) 18:30～19:30 会場：荒川総合スポーツセンター 4階大会議室
- 令和6年10月6日(日) 10:00～11:00 会場：サンパール荒川4階 第3集会室
- 14:00～15:00 会場：サンパール荒川4階 第3集会室

